

むくげの会ゲストディの記録

1	1984年	6月26日	森行雄	私の苗代川
2		8月28日	滝沢秀樹(甲南大学教授)	韓国民族経済論について
3		10月23日	濱政博司(甲南高校国語教師)	朝鮮の漢文について
4	1985年	1月22日	田窪行則(神戸大学講師)	韓国の漫画
5		2月26日	佐治孝典	日本の台湾植民地支配
6		4月23日	安井三吉(神戸大学)	孫文と東亜日報(1924年)
7		5月21日	今井久順(古田武彦氏を囲む会会長)	広太王碑を訪ねて
8		7月23日	平塚 潔	中国東北師範学校日本語教師体験記
9		10月22日	仲村 修	朝鮮の児童文学
10		11月19日	高正龍	韓国の山城
11		12月17日	徐根植	丹波篠山と朝鮮人
12	1986年	1月21日	ガルシア和美	国際結婚を考える
13		2月25日	川瀬 俊治	奈良の在日朝鮮人史
14		3月25日	山中 速人	エスニスティとは
15		4月22日	村山 盛忠	パレスチナ問題について
16		5月20日	留学生	中国の朝鮮族
17		6月17日	玄永学	韓国の民衆の神学

18		6月24日	留学生	タイの話
19		7月15日	梶村秀樹	よもやま話
20		10月14日	千二斗	パンソリの話
21		12月9日	梁官洙	アメリカを訪ねて
22	1987年	3月3日	ガバン・マコーマック	よもやま話
23		4月27日	大村益夫	延辺のことなど
24		6月9日	申仁弘	「わが朝鮮戦争」
25		6月23日	船渡輝久	卒論発表「市民朝鮮語講座」
26		7月7日	朴一	学林図書資料室の歩み
27		7月21日	山本真弓	中学校英語教科書をめぐって
28		8月19日	足立龍枝、村上美智子	朝鮮民主主義人民共和国を訪ねて
29		9月8日	尾田真紀	卒論発表「李恢成論」
30		9月22日	辺英浩	李朝の在地社会
31		10月27日	藤井幸之助	猪飼野朝鮮図書資料室の歩み
32		11月17日	大西衡	日朝中の古典演劇
33		12月8日	大田光一	ビデオ「むこがわと朝鮮人」
34	1988年	1月26日	金英達	「GHQ文書」探索
35		2月16日	金道権	中国の朝鮮族
36		2月23日	姜智子	朝鮮奨学会
37		4月12日	金奎龍	延辺朝鮮族の文化と教育

38		5月10日 鄭炳浩	在米韓国人の問題について
39		6月14日 李昇泰	在日韓国人の宗教
40		7月5日 李文雄	在日の生活を通じて見た韓・日文化接触
41		9月6日 高順子	長吉高校の朝鮮語教師として
42		9月27日 韓国民衆芸術家協会の3人	
43		11月25日 李慶子	サリコ児童文学会
44	1989年	1月17日 鄭光子	中国の朝鮮族
45		2月14日 鄭真卿(忠北大学校助教授)	韓国の女性運動史
46		2月21日 韓南洙	私の朝鮮語学習
47		2月28日 平塚潔	進展しつつある中国と韓国のつながり
48		4月11日 魏寿(北京人民大学3年)	延辺和龍県
49		4月18日 西咸子	韓国定着村
50		5月9日 伊地知紀子(神戸外大卒、阪大聴講生)	日本の異民族受容度
51		8月22日 岡本洋之(大阪市大大学院)	福沢諭吉の対朝鮮政策の始動について
52		9月5日 西村秀樹	北朝鮮訪問記
53		10月17日 慎英弘	私の研究
54		11月14日 青柳 純一	中国第三勢力とは
55		12月3日 鄭 良 二(今宮工業高校教師)	民族名をとり戻す運動
56	1990年	1月23日 渡辺 俊雄(部落解放研究所)	部落問題とGHQ文書
57		1月30日 徐 正 敏(同志社大学研究院)	私の半生ーなぜ日本に留学かー

58		2月6日	李 喆 鎔、金 明 坤	韓国からのお客様を迎えて(共催)
59		3月6日	黄 光 男(尼崎市リピートの会)	リピートの会について
60		3月20日	住田真理子	ソウルよもやま話
61		4月24日	山本かほり(関西大学博士課程)	金鶴泳文学に見る在日朝鮮人
62		6月5日	華房良輔	朝鮮と日本の民俗芸能
63		6月19日	村山俊夫(大阪国際ケーブルTV)	大阪ケーブルTV
64		7月3日	金早雪(信州大学講師、京都大学留学)	南北問題覚え書
65		10月9日	過放(神戸大学大学院留学生)	華僑問題について
66		11月6日	鄭早苗(朝鮮古代史専攻)	古代史研究に至る記
67		12月4日	信太一郎	『朝鮮の歴史と日本』を書いて
68	1991年	1月8日	金秀吉(「潤の町」シナリオ、「あーす」監督)	我が映画人生
69		2月26日	藤井幸之助	延辺での近況
70		3月18日	元秀一	私の創作活動
71		3月26日	朴洪根、朴鐘炫	私の平壤時代(共催)
72		4月23日	佐藤琢磨	韓国よもやま話
73		5月14日	権誠治	長田マダンへの道
74		6月18日	金正郁	陶芸家になるまで
75		7月16日	藤田昭彦(毎日新聞)	私が見た北朝鮮
76		9月3日	ゲルマン金	ソ連の朝鮮人
77		9月17日	佐野通夫(四国学院大学教授)	自己紹介と研究テーマについて

78		10月29日	鈴木琢磨	北朝鮮紀行
79		11月19日	李鍾順(兵庫在日外国人保護者の会)	兵庫在日外国人保護者の会の活動
80		12月3日	足立龍枝	中国・平和の旅に参加して
81		12月17日	嶋田恭子	巴金と朝鮮人アナキスト
83	1992年	1月14日	金京媛	演劇界の日韓交流
84		2月4日	石坂浩一	よもやまばなし
85		3月17日	白承豪(司法修習生)	弁護士への道
86		3月24日	笹川紀勝(憲法専攻)	韓国記録保存所の資料について
87		5月12日	李卓	在ロシア朝鮮人の独立運動
88		7月7日	朴貞愛	県商の糾弾闘争と有機農業運動
89		9月22日	金文学(同志社大学留学中)	中国の朝鮮族はいま
90		11月10日	ボリス・朴	在ロシアの朝鮮人(共催)
91		11月24日	金文学(同志社大学留学中)	ロシアの韓国学会に参加して
92		12月15日	金京子(元韓国歴史問題研究所勤務)	韓国歴史問題研究所のことなど
93	1993年	2月16日	朴福美	日韓の説話文学について
94		3月23日	朴炳灌	「旅路の里」について
95		4月13日	尹海鎮	在米朝鮮人の話
96		5月11日	孫才喜(関西学院大学留学生)	日本文学・太宰治
97		5月18日	金京子(中国延辺の朝鮮族)	延辺の朝鮮族
98		6月15日	李鐘和(聖和大学留学生)	インドのワークキャンプに参加して

99		9月14日	全惠松(就学生)	今里の生活
100		10月15日	崔元植(仁荷大学教授)	近代文学について
101		10月19日	青柳純一	『改革時代』の韓国での雑感と提案
102		11月9日	徐光輝(中国吉林大学講師)	中国吉林大学考古学
103		12月14日	ウトロの田川	ニューヨークタイムスの意見広告と訪米
104	1994年	3月8日	金慶子	『保護者の会』のことなど
105		3月22日	原田智子	『むくげ通信』合本を読破して
106		4月19日	全惠松(関西学院大学1回生・留学生)	日本での留学生活
107		4月26日	金海燕(関西学院大学留学生)	延辺から日本に来て
108		6月14日	吉井秀夫	朝鮮考古学の日本における位置
109		9月6日	田軍・李順子(中国黒龍江省教育学院)	ハルピンから日本に来て
110		10月11日	金博明(高槻むくげの会事務局長)	『高槻むくげの会』のこと
111		11月1日	金相圭(神戸大学留学生)	同姓同本不婚について
112		12月6日	金里博	北朝鮮檀君廟を訪ねて
113	1995年	1月10日	河明生(神奈川大学博士課程)	マイノリティ起業家供給試論
114		9月12日	伊地知紀子	済州島生活のはなし
115		10月24日	金真須美	『賈ダイヤを弔う』のことなど
116		11月21日	青野正明(聖和大学講師)	1930年代農村自治の研究
117	1996年	3月5日	土井浩嗣(神戸大学修士課程)	農会体制の成立過程とその限界
118		5月7日	高龍秀	韓国の国家主導開発体制の政治経済学

119		7月2日	金明秀	インターネット・ホームページハンワールド
120		10月15日	鄭安基(京都大学留学生)	戦前鐘紡グループの形成と変容
121	1997年	3月4日	韓正愛	延辺朝鮮族自治州の話
122	1998年	1月20日	柳照明	老人ホーム「園田苑」の話
123		2月24日	朴三憲(神戸大学留学生)	韓国の若者の日本観
124		6月16日	安準模(建国中高等学校音楽教師)	音楽、日本教師の交流など
125		7月21日	林茂(アジア現代史研究所)	京都時代の尹東柱
126		11月24日	王信英(檀国大学校教授)	尹東柱と立原道造
127		12月22日	李相勁	韓国人キリスト教徒と日本
128	1999年	2月23日	吳養鎬	京都と鄭芝溶
129		3月9日	崔妍(中国吉林省延辺延吉市)	延辺朝鮮族
130		5月11日	朴商雨(神戸大学留学生)	吳碧山
131		6月29日	朴少頻(中国ハルビン出身朝鮮族)	ハルピンの朝鮮族
132		9月7日	尹淑鉉	
133		9月21日	宮本悟(神戸大学)	北朝鮮の党軍関係
134		12月21日	(韓国EYC)	
135	2000年	3月21日	孫正権(神戸大学留学生)	
136		5月23日	朴鏡杓(神戸大学留学生)	環境を加味した設計方法(論)
137		6月20日	金聖勲	
138		9月12日	金雲鎬(神戸大学留学生)	

139		10月24日	金洙政	
140		11月7日	朴元淳	お話とビデオ
141	2001年	2月27日	尹達世	「朝鮮の役の被虜人」について
142		4月3日	黄慧瓊(奈良女子大学留学生)	川崎市の在日コリアンの食文化
143		4月17日	朴洪圭(嶺南大学校教授)	
144		5月8日	金清興	なぜ日本に来たのか
145		9月18日	宋伍強	
146		11月6日	李東秀(牧師)	
147		12月18日	金世徳(神戸大学留学生)	環境問題
148	2002年	2月15日	張青蘭(京都府立大学)	台所と伝統
149		2月26日	金永基	ソウルの朝鮮族
150		5月7日	エーリックEフォックスワース	在日朝鮮人文学
151		6月18日	山下英愛	
152		10月15日	朴正伊	柳美里について
153		12月17日	杉勝利	北朝鮮の鉄道旅行
154	2003年	2月18日	喜多彩(関学社会学部)	NGO「南北コリア訪問」
155		2月25日	飯島千尋(神戸大学人間科学研究科)	漂流記にみる近世日本の異文化認識
156		5月6日	朴菴熙(前韓国外国語大学教授)	李恩成『許浚』を翻訳
157		7月1日	金玄	牧山耕蔵の議会活動と朝鮮一大正期
158		9月2日	深田晃二	「韓国歌集を作って」

159		11月18日	金明姫(延辺朝鮮族出身、神戸大学生)	日本にいる中国の朝鮮族-39人インタビュー
160		12月16日	山地久美子(神戸大学大学院)	日本の女子選好・韓国の男子選好
161	2004年	1月20日	中西智子	韓国で働く日本語教師-2001年9月からの私の経験から
162		2月17日	小山師人(元NHK大阪放送記者)	メディアと市民の狭間で
163		3月16日	堀添伸一郎	第3代民議院選挙の歴史的意義について
164		5月25日	森脇敦子(灘区ボランティアメンバー)	私の戦争体験-戦後の北朝鮮のことなど
165		7月6日	牧野由紀子	インドのこと
166		9月21日	橋本菜美(神戸女子学院大学3回生)	菜美の日韓合同WORKCAMP報告
167		11月2日	本岡拓哉(大阪市大)	神戸市長田区湊川大橋バラック住宅地区
168	2005年	2月22日	大庭重信(大阪市文化財協会)	朝鮮半島と日本の相互交流に関する総合学術調査に参加して
169		3月8日	金菱清(関西学院大学大学院社会学研究科)	伊丹地区の朝鮮人集落・生きられた法-日本最大の不法占拠地域
170		3月22日	小西和治(高校教員)	在日外国人生徒とともに
171		5月10日	張栄晋(神戸大学留学生)	樓亭建築について-日韓の建築比較-
172		6月21日	古座優子(神戸大学国際文化学部学生)	釜山に暮らして
173		7月19日	李圭燮(在日2世)	パンソリと私
174		9月20日	岡田理(作家)	韓国よもやま話
175		10月18日	金眞映(神戸大学留学生)	日本と韓国、よもやま話
176		11月15日	金亨妹(園田大学留学生)	「日本人論」研究
177	2006年	3月7日	竹国康友(予備校教師、作家)	岩波より韓国温泉の本を出して・北朝鮮、金剛山温泉のことなど
178		4月4日	成川彩	司法通訳にたずさわって

179		4月18日	祖田律男(元センター朝鮮語講座生徒)	韓国ミステリーの翻訳出版
180		5月23日	孫賢鎮(神戸大学留学生、韓国)	核兵器に対する国際法上の考察
181		6月20日	山下昌子(むくげグルメメンバー)	韓国の風水
182		7月4日	近藤富男	2005年夏・韓国(統営)の岡山村
183		9月19日	鳥生賢二(元センター朝鮮語講座生徒)	黄順元短編集を翻訳して
184		10月17日	趙誠倫(済州大学教授)	現代韓国の民間信仰
185		12月19日	金哲松(北京中央財経大学教授)	中国朝鮮族のいま
186	2007年	1月23日	毛利なつ子	NPO法人コリア人権生活協会のこと
187		3月6日	薄井良子(神戸大学大学院)	多言語表示の韓国語
188		4月17日	崔善今(京都大学大学院、中国)	民族教育の新たな試みと限界
189		5月1日	任大彬(牧師)	在日の歴史、祖父の歴史
190		6月19日	田恩伊(神戸大学留学生)	韓国の現在
191		7月3日	柳教烈(神戸大学交換教授/釜山海洋大学教授)	釜山の日本人墓地
192		7月17日	金益見(神戸学院大学博士課程)	「いっきょんブログ」のことなど
193		9月4日	洪ミョンスン(在日大学生)	在日の歴史調査に関連して
194		10月16日	安田良子(あんそら、ジャーナリスト)	韓国と私の関係
195		11月6日	尹達世(元会員)	沙也可の姓名について
196		12月18日	朴淳用(神戸大学留学生)	韓国の有機農業運動
197	2008年	1月22日	金世徳(芦屋大学講師)	韓国儒教文化と社会の変化

198		2月19日	康玲子(作家)	在日女性文学賞のことなど
199		3月18日	金倬載(神戸大学交換研究員、大邱の中学校教員)	韓国の学校のこと、サイクリングのことなど
200		4月15日	郭典子(在日教師)	蓮池小学校の民族学級のこと
201		6月17日	尹達世(元会員)	高橋是清公園の王妃(淑容沈氏)墓石の発見
202		7月15日	朴裁亨(神戸大学交換研究員、韓国税関)	韓国の税関について
203		9月2日	森行雄(自由業)	「私の苗代川」、その後
204		9月16日	朱宰実(西宮市在住の在日3世)	コキリ(象)の会のことなど
205		9月16日	キム・ヒョンジ(甲南大学留学生)	私の日本語勉強
206		11月4日	魯惠英(神戸大学留学生)	韓国における開化期文学—新小説作家、李人植を中心に
207		11月18日	細見和之(大阪府立大学人間社会学部・助教授)	金時鐘さんとクレメンタインの歌—篠山から考える
208		12月16日	金山成美(神戸新聞社整理部記者)	韓国取材体験など
209	2009年	2月17日	安美貞(国立民族学博物館外来研究員)	済州道潜嫂(海女)の漁労技術と海の畑
210		3月3日	朴永炅(神戸大学留学生、スポーツ学)	コリア韓国学園について
211		3月17日	田慧章(国楽専攻大学生)	伽耶琴(カヤグム)併唱
212		4月21日	呉日煥(神戸韓国教育院)	美術、芸術関係の話
213		5月5日	李裕淑(大阪大学修士課程)	韓国人女性実業家3名のオーラルヒストリー
214		6月16日	洪春艶(大阪大学国際公共政策研究科 中国朝鮮族の留学生)	自己紹介と研究のエッセンス

215		9月1日	坪井兵輔(MBS毎日放送ラジオ局報道部・記者)	在日コリアンと日本人のお年寄りがともに暮らす老人ホーム
216		9月15日	韓昌道(朝鮮大学で昆虫学を学んだ研究者)	朝鮮半島の昆虫
217		11月17日	文雅炫(兵庫県民団本部 生活・文教副部長)	ニューカマー韓国人と民団
218		12月15日	阪上史子(元高校歴史の先生)	教科書に記述された朝鮮
219	2010年	3月2日	四方行元(實相寺住職)	實相寺と朝鮮通信使資料
220		6月15日	福島さん(奈良元夜間中学教師)	在日朝鮮人に関係ある「マキハダ」
221		7月20日	嚴廷美(関西学院大学経済学部准教授 社会言語学)	「異文化コミュニケーションのさまざまなレベル」－韓国と日本を例に－
222		9月7日	小宮勇介(自然循環生活研究所)	韓国を100日間、2000キロあるく巡礼の旅
223		9月21日	小西和治(全国在日外国人教育研究所)	サハリン残留韓人訪問レポート
224		12月21日	長志珠絵	植民地支配と文化を考える
225	2011年	3月15日	鈴東力(神戸山手女子中高等学校校長)	神戸の人権に因んで
226		4月19日	金花(神戸大学留学生/中国の朝鮮族)	留学生活について
227		6月19日	許南春(済州大学校 国語国文学科教授、耽羅文化研究所長)	済州島の風俗と神話
228		7月5日	Kim Jinwoo(キム ジンウ) 米国ロスアンゼルス在住・関学に日本語短期留学	米国での生活と民族性について
229		9月6日	林賢宜(ベルリッツで韓国語教師韓国料理教室主宰)	餅のことわざ

230		10月18日	黒田慶一(財)大阪市博物館協会 大阪文化財研究所	朝鮮の滴水瓦
231	2012年	1月17日	村上しほり(神戸大学大学院 博士課程 人間発達環境学研究所)	神戸市の戦災復興過程における闇市について
232		2月21日	呉允官在日1世 済州島出身	語り部として自伝的なお話
233		3月27日	露口美咲	在日コリアン美術～絵画を中心にして～
234		5月1日	朴永淑(元朝鮮学校教師)	朝鮮学校の教師40年
235		7月3日	田中隆夫(兵庫県アジア・アフリカ・ラテン アメリカ連帯委員会事務局長)	神戸女学院生の治安維持法犠牲者とその仲間たち-朝鮮にかかわることなど-
236		7月17日	牧田吉和(改革派 土佐山田教会 牧師)	神戸(中央)神学校と朝鮮留学生 ―韓日キリスト教史の埋もれた事実―
237		9月4日	全恵松(2回目・神戸大学大学院 国際文化研究科 博士後期課程在学中)	韓国の現代の比丘尼について
238		9月18日	樋口洋一(岸和田の日本キリスト教団 久米田教会牧師)	海を越えて・岸和田紡績と朝鮮人女工
239		12月4日	木村幹 (神戸大学大学院 教授)	どうして「竹島＝独島」問題は「今」起こっているか？
240	2013年	2月19日	李正熙(成美大学教授)	博士論文、朝鮮華僑と近代東アジア
241		3月5日	金弘明(関西韓国YMCA館長)	関西韓国YMCAの歴史と現状の課題
242		5月7日	姜健栄(大同クリニック理事長)	『李朝陶磁と陶工たち』
243		5月16日	林徳仁(東京大学 大学院生)	わたしの留学生活
244		5月21日	林茂	徐大肅著『金日成』(講談社)を出版して
245		6月18日	韓栄恵(ソウル大学日本研究所所長)	韓国の「こどもの日」について

246		7月17日	朴燦鎬(韓国大衆歌謡研究家)	韓国歌謡とともに60年
247		9月3日	山田昭次(立教大名誉教授)	関東大震災時 朝鮮人虐殺とその後90年
248		9月17日	金充夫	『朝鮮の路地裏風景』を翻訳して
249		12月17日	丸山茂樹	「民藝」なくらし
250	2014年	1月21日	朝治武(大阪人権博物館学芸員)	韓国時代劇に見る身分制と被差別民衆
251		3月18日	李成権(駐神戸大韓民国領事館・総領事)	日韓関係について
252		5月20日	高祐二(兵庫朝鮮関係研究会会員)	4. 24阪神教育闘争と文東建
253		7月1日	青柳純一(翻訳家)	被ばく者差別をこえて生きる 韓国原爆被害者2世 金亨律とともに
254		7月15日	大西秀尚(韓国円光大学大学院留学)	『殺生の文明からサリムの文明へ』翻訳して
255		9月2日	金汝卿(京都大学大学院留学生)	在日朝鮮人の帰国以降の生
256		9月16日	元鴻植(駐神戸大韓民国領事館・領事)	在日韓国人の形成の歴史、韓国の軍隊
257		10月21日	坪井兵輔(MBS毎日放送ディレクター)	「知られざる最前線～神戸が担ってきた“日米同盟”」鑑賞
258		11月4日	全ウンヒイ(大阪市立大学留学生)	京都ウトロ地区の歴史と地域改善運動
259		11月18日	藤永壮(大阪産業大学教授)	講演会 いま、あらためて「慰安婦」問題を考えるために —制度の実態と論争の歴史—
260	2015年	1月6日	宇山 卓之(反レイシズム関西)	「ヘイト・スピーチ被害者支援基金」作りの必要性を訴える
261		3月3日	高希麗(神戸大学法学博士課程)	「氏名と権利」本名と通称名、人格権と氏名権、訴訟
262		4月21日	近藤富男(元教員)	宝塚と朝鮮人 一人芝居再演—
263		5月19日	韓程善(高麗大学副教授・京都大)	漫画に描かれた日本帝国 「韓国併合」とアジア認識
264		6月16日	徐潤雅	市民運動における富山妙子の作品

265		7月7日	所薫子(ギャラシーアートスペースかおる)	ハンセン病記録映画『もういいかい』の韓国人からの聞き取り
266		9月1日	本田芳孝(宝塚市立宝塚中学校教員)	「韓国ヒロシマ」陝川の被爆者
267		10月20日	河昇彬(神戸大学法学研究科博士課)	僕と韓国と日本とメディア
268		11月17日	松下茉那(神戸大学国際協力研究科)	韓国の高齢者福祉
269		12月15日	李善恵(同志社大学大学院助手)	賀川豊彦と朝鮮
270	2016年	1月19日	岡内克江	11・22留学生スパイねつ造事件の無罪判決について
271		2月16日	金賢泰(立命館大学コリア研究センター)	韓国での戦後補償運動の現状・遺骨奉還の取り組み
272		3月1日	金泰賢(神戸コリア教育文化センター)	日本での留学生・教授生活について
273		4月19日	車淑賢(大阪韓国文化院講師)	「韓国歌曲の楽しみ」&ワークショップ韓国歌曲
274		5月17日	金潤煥(神戸大学文学部外国人研究員)	帝国・植民地における清酒
275		6月21日	李喆雨(kAC-コリアアーツセンター代表)	「アリラン2003」上映&講演の会
276		7月5日	大前悠(神戸大学農学部卒)	韓国の帰農(イターン)運動について
277		7月19日	金智賢(神戸大学大学院、木村幹ゼミ)	韓国と日本の移民政策
278		10月18日	宋伍強(兵庫県立大学交換教授)	北朝鮮華僑の商売のお話
279		11月15日	小笠原博毅(神戸大学大学院教授)	サッカーと差別について
280	2017年	2月21日	李英相	1970年代韓学同(在日韓国学生同盟)について
281		3月7日	金東秀(朝鮮語講座自主クラス会員)	私の朝鮮語修行ーどのように獲得し、使ったか
282		4月18日	金寅圭(国外所在文化財財団)	韓国の文化と文化財について
283		6月27日	朴徹雄「ゲストハウス・まや」運営予定	「韓国と日本で過ごして感じて来た経験など」
284		7月4日	古賀滋(社会運動情報・編集委員)	「北朝鮮を訪問して」

285		7月18日	朴美暲（京都大学非常勤講師）	「韓国のトッケビ（鬼）について」
286		9月5日	藤井裕行さん（元伊丹市職員）	宝塚の戦争の傷跡調査—JR中山寺駅南東の道路改良現場
287		10月3日	脚本・演出・出演 きむきがん	劇団石ひとり芝居 在日バイタルチェックに合流
288		11月7日	木下明彦	「生野オモニハッキョ40周年」
289		11月21日	近藤富男	「アミドン ピソク（碑石）マウルに行ってきました」
290	2018年	1月9日	松本正憲（神戸映画サークル）	「松本正憲さんの語る韓国映画の世界」
291		1月16日	金東輝（鶴橋地域包括支援センター）	「スパイ」として不当逮捕判決から40年・再審無罪判決を受けて」
292		5月1日	片田孫朝日（灘高校教師）	外国ルーツの人間を含めたシティズンシップ教育
293		5月15日	高橋重英（市民サークル活動家）	「相生平和記念碑について」
294		6月19日	鷲田智憲（朝日新聞記者）	「中国延辺大学の留学時代など」
295		7月17日	梶原登喜子	『徳恵翁主—朝鮮王朝最後の皇女—』を翻訳、出版して
296		11月20日	朴沙羅（神戸大学大学院国際文化学研究科講師）	『家の（チベ）歴史を書く』（筑摩書房）を出版。
297		12月18日	金成日	「どるめん」のことなど
298	2019年	1月22日	河昇彬（神戸大学法学研究科研究員）	韓国の歴代スポーツスター
299		3月5日	孫敏男（兵庫在日外国人人人権協会代表）	武庫川河川敷での思い出
300		5月7日	金有良（同志社大学神学部博士課程）	マッキントシュ宣教師の研究
301		7月2日	映画監督・角田龍一	ドキュメンタリー映画「血筋」神戸上映会
302		9月3日	盧相永（韓国語手話講座講師）	日本社会と韓国社会
303		10月15日	中西尋子（社会学）	統一教会合同結婚式で渡韓した7000人の日本人女性信者
304	2020年	3月3日	洪里奈（韓国語講師/通訳翻訳）	洪里奈—ほんとうの名前を差し出すこと

305		7月7日	韓光勲(毎日新聞記者)	「ベトナム人留学生」問題
306		9月1日	黒田敦穂(神戸大学大学院生)	韓国留学が困難・1987年韓国民主化闘争
307		12月15日	村島健司(翰林大学日本学研究所教授)	ZOOM 『季刊三千里』研究
308	2021年	2月16日	柳昌均(神戸大学大学院修士課程)	ZOOM 『見えない権力構造と沈黙』独島・竹島問題と在日
309		3月16日	成川彩(ソウル在住、ジャーナリスト)	ZOOM 体験者が語る日韓のコロナ対応、#MeTooで映画
310		5月18日	岡裕実(ソウル在住、翻訳家)	ZOOM 韓国文学作品の翻訳にたずさわって
311		6月15日	佐藤信行(在日韓国人問題研究所相談役)	ZOOM わたしの季刊三千里社時代
312		7月20日	高柳俊男(法政大学教授)	ZOOM 朝鮮史研究の途上で出会った人々
313		9月7日	森類臣(摂南大学外国語学部特任准教授)	ZOOM 73年万寿台芸術団の海外公演。金日成民族。
314		10月19日	朴修鏡(釜山在住、ハプチョン平和の家運営委員)	ZOOM 岡まさはると永井隆の比較・対照
315		11月2日	坂本悠一	ZOOM『歴史からひもとく竹島/独島領有権問題』を刊行して
316		11月16日	徐根植(兵庫朝鮮関係研究会代表)	ZOOM 兵庫朝鮮関係研究会のことなど
317		12月21日	金希姫(ソウル在住、元朝鮮語講座講師)	ZOOM 尹東柱詩人のこと、韓国での朗読会のことなど
318	2022年	1月20日	山田貴夫	ZOOM 日立就職差別裁判の発端とその後
319		4月19日	室田卓雄(流通科学大学非常勤講師)	ZOOM『アボジがこえた海』、『続』の発行、そして、その後
320		7月5日	慎和枝(サンフランシスコ大学教授)	監修したアメリカの在日ドラマ「パチンコ」について
321		7月19日	宮内秋緒(韓国九里在住)	ZOOM『歴史を見つめる』出版、韓国歴史倶楽部の活動など
322		9月20日	石川亮太(立命館大学経済学部教授)	ZOOM 在日朝鮮人の会社「ケービーエス」のことなど
323		10月18日	松下茉那(神戸市職員)	ZOOM 韓国の「ドヤ街」調査にかかわって

324		12月20日	福島俊弘(元奈良夜間中学教師)	「在日朝鮮人に関係ある「マキハダ」研究、その後
325	2023年	3月14日	山口祐香(神戸大学)	「朝鮮通信使」をめぐる市民運動について
326		5月2日	徐正敏(明治学院大学教授)	ZOOM韓国学生運動でなぜ「ブルーライトヨコハマ」が歌われたか
327		7月4日	野木香里(民族問題研究所スタッフ)	ZOOM民族問題研究所、ソウルフィールドワークのみどころ
328		9月5日	魯恵英(センター韓国語講座元講師)	「韓国映画と小説から読み解く韓国文化」
329		9月19日	堀江節子(富山市在住、フリーランス)	ZOOM『黒三ダムと朝鮮人労働者・高熱隧道の向こうへ』出版
330		10月17日	斎藤真理子(翻訳家)	趙世熙『こびとが打ち上げた小さなボール』との出会い
331		11月21日	徐翠珍(在日中国人) はんてんの会	映画「1985年花であること」(監督 金成日 2010)上映と講演
332		12月19日	中野葉子	『韓国語再発見—語彙編—』を出して
333				
334				